



# 船堀小学校だより

令和5年5月31日

6月号

江戸川区立船堀小学校

## 1学期の振り返り地点 ～ ウェルビーイングな学校を目指して ～

副校長 西岡 清志

新年度が始まって、早くも1学期の振り返り地点を迎えました。学校には毎日、子供たちの明るくにぎやかな声と、生き生きと活動する姿があふれています。「新しい学年」もすっかり板につき、子供たちはそれぞれの場で、張り切って学習や生活に取り組んでいます。私は今年度で本校に赴任して5年目になりますが、子供たちの姿が年々、明るく元気になっているように感じ、とてもうれしく思っています。

近年よく耳にする言葉の1つに「ウェルビーイング」があります。「身体的にも、精神的にも、社会的にも、良好な状態にあること」を意味します。まさに船堀小学校は、この言葉にぴったりの雰囲気であると自負しています。これもひとえに保護者の皆様のご理解、ご協力があったればこそと感謝しています。1学期の後半も本校の教育活動に対して、引き続きのご理解、ご協力をいただきますよう、お願いいたします。



コロナ禍が終わり、学校はほぼ元の生活に戻ってきました。これまで数年間は実施できなかった、体育館での全校集合型の集会などができるようになりました。同じ空間で一緒に活動することの価値を再認識しました。



4年ぶりの全校遠足を実施できました。なかよし班で6年生が中心となって活動を進めました。6年生にとってはリーダーシップを、1～5年生にとってはフォロワーシップを養う、絶好の機会となりました。



1年生と2年生が生活科で「学校たんけん」を行いました。2人組のペアになって学校内をめぐり、2年生が1年生に教室の様子などを優しく教える姿が見られました。2年生はすっかり頼もしいお兄さんお姉さんです。



今年度から本格的に始まった朝の時間の「運動遊び」。各学年、週に一度ではありますが、この日を楽しみにしている子が多いようで、クラスみんなで心から楽しみながら遊んでいる様子がうかがえます。



GIGAスクール構想に基づく「1人1台端末」の活用が、さらに進んでいます。もはや日常的に使う「文房具」の1つとして、当たり前のように授業で活用する様子が見られます。1年生も間もなく使い始めます。



今年度も「授業改善」を進めていきます。教師からの一方的な指示ではなく、子供たち自らが考え行動する姿を目指しています。体育科においても、仲間と協働して場を設定したり、課題に挑戦したりしています。

これから夏に向けて、少しずつ暑くなる日が増えてきます。そこで熱中症予防対策として、速やかな水分補給を行うために、水筒の持参を推奨します。水筒には、記名も忘れずお願いします。